

施工方法及び手順

施工前の確認

- 目地の形状や寸法、被着体の材質など施工箇所を充分確認してください。
- 目地が十分に乾燥しているかどうか確認してください。

施工面の清掃

- 油分、離型剤、ゴミなどは接着性を妨げますので溶剤を含ませた布でよく清掃してください。
- 溶剤は通常メチルシクロヘキサンを使用しますが、アクリルなどプラスチックの洗浄溶剤にはノルマルヘキサンを使用してください。
- レイタンス、モルタルくずなどはワイヤーブラシで取り除いた後、溶剤で清掃してください。

バックアップ材の装てん

- 目地深さの調整、および三面接着を防ぐために目地幅より20%程度広いバックアップ材を装てんしてください。
- 目地深さが浅く、バックアップ材が装てん出来ない場合は、目地底に離型テープを貼り、三面接着をさせてください。

マスキングテープ貼り

- テープは被着面に粘着剤が残らぬものを使用し、目地内にテープの食い込みがないように注意してください。

プライマーの塗布

- シーラントと各種被着体との接着性を向上させるため、専用プライマーをご使用ください。

シーリング材の充てん

- ノズルの先端を目地部(充てん部分)に合わせてカットし、替えノズルの先端あるいは棒状のものでノズル内部の防湿膜を大きく破ってから、施工面に押しつけるようにして押し出し、充てんしてください。

ヘラ仕上げ

- シリコンシーラントは硬化スピードが速いため、充てん後は速やかにヘラで表面を仕上げてください。

マスキングテープ除去

- ヘラ仕上げ終了後は可能な限り短時間にテープを除去してください。

施工後の清掃

- 目地周辺の汚れ(シーリング材など)を溶剤で清掃してください。

養生

- 施工後、2~3日はそのままの状態ですべて養生し、シール面を指で突ついたり、引張ったりしないでください。

取り扱い上の注意点

〈安全衛生上の注意〉

- ① 使用中は十分に換気を行うこと。使用時に不快に感じた場合には、新鮮な空気の場所に移ること。
※本品は、硬化中にメチルエチルケトオキシム(MEKO)を発生します。長時間大量に吸入すると健康を害する恐れがありますので、充分な換気が必要です。
- ② 直接皮膚に触れないよう注意し、皮膚に付いたときはウエスなどで拭き取った後、石鹸などでよく洗い落とすこと。
- ③ 誤って目に入れたときは、すぐに多量の水でよく洗い医師の手当てを受けること。
※詳細な内容が必要な場合には製品安全データシート(SDS)を参照願います。

〈使用上の注意〉

- ① 接着しない材料もあるので事前に必ず確認してください。
- ② 一部の合成ゴム(EPDM・クロロプレンゴム)やセッティングブロックと接触するとシーリング材が変色することがあるのでご注意ください。
- ③ ポリカーボネート・アクリル樹脂は、ストレスクラックの恐れがありますので事前チェックが必要です。
- ④ 塗料はのりません。
- ⑤ 外壁に使用する場合、特に石材や多孔質の目地において撥水汚染を起こすことがありますので注意願います。やむを得ず、使用の場合は、落とし目地等により、目地が水みちにならないよう配慮する必要があります。
- ⑥ 上記理由により、大理石・御影石などの天然石への使用は避けてください。
- ⑦ 銅との接触において、銅イオン(緑青)が析出することがあります。
- ⑧ セメダイン8060プロ・8070プロは飼育水槽や池には使用できません。
- ⑨ エアガン使用の場合3.0kgf/cm以下でご使用ください。
- ⑩ 硬化途中の本シーリング材にアルコール型シーリング材を打ち継ぐと変色することがありますのでご注意ください。
- ⑪ 車両ガラス廻りには使用しないでください。雨により視界が悪くなり危険です。
※本来のシーリング用途以外には使用しないでください。

〈保管上の注意〉

- ① 直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所に保管してください。
- ② 子供の手の届かない一定の場所に保管すること。
※使い残したシーリング材は硬化してしまうため、開封後は速やかに使い切ってください。

〈廃棄方法〉

中身を完全に使い切ってから廃棄してください。

■有効期間 12ヶ月

■容量規格 330mlカートリッジ入り

■荷 姿 10本入り/箱X4箱

ご注意

※本品、本カタログに記載の仕様及び外観は改良のため、お客様に予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。
※本品、本カタログに記載のデータや各種事項は当社の信頼する代表的な実験値や調査によるもので、保証値ではありません。※本品は一般建築用途向けであり工業製品の製造または輸出に必要なデータは取得しておりませんので予めご了承ください。※子供の手の届かない場所に保管し、いたずらをしない様注意してください。※直射日光を避け湿気の少ない冷暗所で保管してください。※開封後はシーリング材が硬化しますので、速やかに使い切ってください。※使用後は自治体の定める方法に従い、燃えないゴミとして捨ててください。※詳細に内容が必要な場合は安全データシート(SDS)をご参照ください(ホームページからダウンロードできます www.cemedine.co.jp/)。

お求めは

セメダイン株式会社

東京事業所 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ☎(03)6421-7275
ゲートシティ大崎イーストタワー
大阪事業所 〒542-0081 大阪府中央区南船場1-16-10 ☎(06)4964-5330
名古屋事業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-1 ☎(052)218-5316
札幌営業所 ☎(011)271-4929 仙台営業所 ☎(022)287-3611
福岡営業所 ☎(092)432-7520 <http://www.cemedine.co.jp/>

接着技術相談センター
☎ 0120-58-4929 (10:00~12:00 土曜・休日を除く)
13:00~17:00

8060プロ・8070プロ(428)18G-2PC

TECHNICAL SHEET



CEMEDINE

JSIA F☆☆☆☆



シリコンシーラント

8060プロ・8070プロ

セメダインシリコンシーラントは常温で固まるシリコンゴムを主成分とする一成分形の弾性シーリング材です。施工時はペースト状ですが、空気中の湿気に触れると弾性体に硬化し、抜群の接着・シーリング効果を発揮します。

主な用途

8060プロ

●建築汎用シーリング材です。ガラス回りのシール及び補修をはじめ、各種シール・充てん用途にご使用いただけます。

8070プロ

●8060プロの姉妹品。防かびタイプのシリコンシーリング材で、浴室、洗面化粧台、キッチン回りなどの室内目地部の防水シールに最適です。

特 性

1. 抜群の耐候性、耐水性

耐候性、耐熱性、耐寒性、耐水性に優れ、太陽光・オゾン・風雪・海水や温度変化に対し、極めて安定しています。

2. 優れた作業性

一成分形でカートリッジから押し出しやすく、垂れが少ないため施工が簡単です。一般に5℃~35℃の範囲で作業ができます。

3. JIS A5758 G-20LM G-30SLM(SR-1-90 30G)規格に適合(8060プロ・8070プロ)

JSIA F☆☆☆☆基準適合(8060プロ・8070プロ)

4. 豊富なカラー

光沢のある色調で、広いカラーバリエーションがあります(8060プロ・8070プロ)。

セメダイン株式会社

www.cemedine.co.jp

■一般性状 8060/8070プロ

試験方法	試験項目	単 位	測定値
JIS A1439	指触乾燥時間	分	6
JIS K 6249	密度	g/cm ³	1.03
JIS K 6249	硬さ(JISタイプA)	—	19
JIS K 6249	引張強さ	Mpa	1.8
JIS K 6249	伸び	%	600

※規格値、保証値ではありません。

■引張接着特性 (JIS A1439耐久性試験体、シリコンプライマーD3使用、引張速度50mm/分、温度20℃)

条 件		50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大荷重時の伸び (%)	破壊時の伸び (%)
アルミ	標準養生後	0.36	0.71	254	262
	加熱後※1	0.39	0.78	248	251
	水浸漬後※2	0.35	0.79	281	291
ガラス	標準養生後	0.37	0.66	214	227
	加熱後※1	0.38	0.65	192	211
	水浸漬後※2	0.36	0.64	217	228
	促進暴露後※3	0.37	0.67	232	248

※1 標準養生後 +90℃±2℃/14日後

※2 標準養生後+23℃±2℃ 水/7日後

※3 標準養生後+キセノンウエザーメーター1300時間暴露後

■JIS A5758(G-20LM/G-30SLM)に基づく性能試験結果 (使用プライマー：シリコンプライマーD3)

項 目	条 件	単 位	試験結果		判定基準
スランプ(縦)	5±2℃	mm	0		3以下
	50±2℃	mm	0		3以下
スランプ(横)	5±2℃	mm	0		3以下
	50±2℃	mm	0		3以下
体積変化	—	%	6		10以下
60%引張応力	23±2℃	N/mm ²	ガラス	0.3	0.4以下
			アルミ	0.3	0.4以下
	-20±2℃	N/mm ²	ガラス	0.3	0.6以下
			アルミ	0.3	0.6以下
耐久性(9030G)	23±2℃	—	破壊なし		破壊なきこと
定伸長下での接着性	23±2℃	—	ガラス	破壊なし	破壊なきこと
			アルミ	破壊なし	破壊なきこと
	-20±2℃	—	ガラス	破壊なし	破壊なきこと
			アルミ	破壊なし	破壊なきこと
人口光暴露後の接着性	23±2℃	—	ガラス	破壊なし	破壊なきこと
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	23±2℃	—	ガラス		破壊なし
			アルミ		破壊なし
水浸漬後の定伸長下での接着性	23±2℃	—	ガラス	破壊なし	破壊なきこと
		—	アルミ	破壊なし	破壊なきこと
弾性復元性 (G-20LM/G-30SLM)	23±2℃	%	95/90		60以上

■かび抵抗性試験

JIS Z2911:2010「かび抵抗性試験方法」付属書A(規定)プラスチック製品の試験、方法A(29℃±1℃培養)

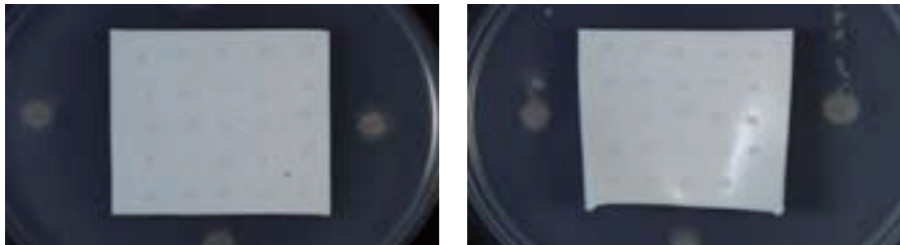


表1.試験結果

検 体	かび抵抗性			
	1週間後	2週間後	3週間後	4週間後
8060プロ	1	1	1	1
8070プロ	0	0	0	0

表2.かび発育の評価

菌糸の発育評価	かび発育状態
肉眼及び顕微鏡下でかびの発育は認められない。	0
肉眼ではかびの発育が認められないが、顕微鏡下では明らかに確認できる。	1
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満。	2
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上～50%未満。	3
菌糸はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上。	4
菌糸の発育は激しく、資料全面を覆っている。	5

(試験菌)

- ・ Aspergillus niger NBRC 105649
- ・ Penicillium pinophilum NBRC 33285
- ・ Paecilomyces variotii NBRC 33284
- ・ Trichoderma virens NBRC 6355
- ・ Chaetomium globosum NBRC 6347

■使用量の目安

1.カートリッジ(330ml)1本あたりの施工メートル(m)数

目地幅mm \ 目地深さmm	5	6	8	10	15	20
5	13.3	11.1	8.3			
6		9.2	6.9	5.5		
8			5.2	4.1	2.7	
10				3.3	2.2	1.6
15						1.1

※ロス率含まず

■プライマー

8060プロ・8070プロの接着性を最高度に発揮させるため被着体に応じて最適のプライマーをご使用ください。プライマーには表1.に示すような品種があります。またプライマーの選択にあたっては表2.を参照にしてください

表1.プライマーの品種と代表特性一覧表(出荷規格ではありません)

項 目	単 位	プライマーB	プライマーD3
外 観	—	淡黄色透明液体	透明液体
粘度(25℃)	mPa・s	80	5
固形分	%	40	5
乾燥時間	分	60(25℃)	30(23℃)
溶 剤	—	キシレン、シクロヘキサン	n-ヘキサン、イソプロピルアルコール
比 重	—	0.97	0.69
標準塗布量	—	100g/m ²	38g/m ²

注) 特殊な被着体あるいは材質が不明の被着体については、その都度実際の被着体と同一の試験片による接着性の確認テストを行うことをおすすめします。

表2.各種被着材に対するプライマーの選定表

※メーカー、品種などによって配合、製造法、表面仕上げが異なる材質に対しては、上記表が必ずしもあてはまらないことがあります。そのような場合には、あらかじめ接着性テストを行うことをおすすめします。

被着材	適用プライマー	
ガラス質類	フロートガラス	D3
	熱線反射ガラス	D3
	高性能熱線反射ガラス	D3
	熱線吸収ガラス	D3
	ホーロー	D3
	陶磁器、タイル(光沢面)	D3
金属類	アルミ陽極酸化皮膜	D3 ※1※4
	アルミ電解着色	D3 ※1※4
	鉄	D3 ※1※4
	ステンレス	D3 ※1※4
	銅	D3 ※1※4
塗装類	亜鉛(亜鉛メッキ)	D3 ※1※4
	アクリル塗装(デュラクロン等)	D3 ※1
	メラミン樹脂塗装	D3 ※1
	塩ビ塗装	D3 ※1

※1 溶剤による洗浄の前に、ナイロンたわしなどで表面を清掃してください。

※2 清掃溶剤で被着材が溶ける場合がありますので、目立たない箇所です事前にテストしてください。また、プライマー溶剤でも被着材が溶けることがあります。それによって接着性が低下することはありませんが、塗布方法や塗布量など事前にテストしてください。(ガーゼなどで少量塗布すると効果的です)

※3 ポリカーボネートは表面処理により接着性が異なります。ポリカーボネート、アクリルは溶剤でストレスクラックが出る場合がありますので、事前チェックが必要です。ポリカーボネート、アクリル用には弊社製品8051Nをおすすめいたします。

※4 シーラントの硬化途上の副生成物により表面が腐食することがありますので、事前テストが必要です。

※5 可塑剤、添加剤の影響が大きいため事前テストが必要です。

■カラー(標準色)

カラー	クリア	ホワイト	アイボリー	ニューアイボリー	グレー	ニューグレー
色 調						
8060プロ	○	○	○	○	○	○
8070プロ	○	○	○	—	○	○

カラー	アルミ	ライトブロンズ	アンバー	ダークブラウン	ブラック
色 調					
8060プロ	○	○	○	○	○
8070プロ	○	—	○	○	○

※印刷のため実際の色調とは異なります。目安としてご利用下さい。

被着材	適用プライマー	
プラスチック類	ポリエステル樹脂	D3 ※2
	エポキシ樹脂	
	ABS樹脂	
	ポリスチレン樹脂	不適 ※2※3
	アクリル樹脂	
	ポリカーボネート樹脂	
多孔質類	硬質塩ビ	D3
	モルタル・コンクリート	B
	ALC	
	スレート、サイジングボード	
ゴム類	シリコンゴム	D3 ※5
	変成シリコンゴム	D3(△) ※5
	ポリサルファイドゴム	不適 ※5
	ウレタンゴム	D3 ※5
	EPDMゴム	
クロロプレンゴム	※5	
木材類	すぎ・ひのき	B
	ラワン	

■使用上の注意

- プライマーは全て空気中の湿気あるいは高温に対して敏感です。密栓して冷暗所に保管してください。また、開封したまま放置すると湿気と反応し、白色沈殿が生じたり、溶剤が揮発したりしてプライマーの効力を失いますので、使用時以外は密栓してください。
- プライマーは引火性溶剤を多量に含んでいます。火気には充分ご注意ください。
- プライマーからは、反応硬化及び乾燥時に有機溶剤等が発生します。換気の不十分な場所では、目鼻を刺激したり、吸い込みによる障害が起こる恐れがあります。十分に換気された場所でご使用ください。
- 皮膚に付着したときは、すぐに拭き取り、水、石鹸で洗い流してください。
- 目に入った場合は直ちに流水で(15分以上)洗い流し医師の診察を受けてください。